

5/17 伊賀盆地を望む 西山の棚田ウォーク



1. 西山の棚田を眺める参加者たち
2. 上野遊水池を見学しました。
3. 自然を感じながらウォーキングを楽しみました。

JR 関西本線の利用促進を図るため、JR 伊賀上野駅を発着点とした「伊賀盆地を望む西山の棚田ウォーク」が開催されました。参加した50人は、上野遊水池などの解説を受けながら、国指定棚田地域である西山の棚田群をめざしました。

この日はあいにくの雨でしたが、参加者たちはおよそ13kmのウォーキングを楽しんでいました。

5/30 市長の出前講座 第1回「あなたと 話したい！市長ふれあいトーク」



青山複合施設アオーネで、はじめての「市長ふれあいトーク」を開催しました。「市長ふれあいトーク」は、市政出前講座の一環として、市長自らが地域の皆さんのところへお伺いし、まちづくりへのご意見やご提案をお聴きするものです。今後も毎月2回程度の開催を予定していますので、市ホームページなどで実施日をご確認いただき、ぜひお申し込みください。

5/30 いのち 第31回生命の駅伝



1. ランナーのゴールを迎える様子
2. 手をふるランナー
3. 伊賀市役所で募金箱を受け取る様子

「第31回生命の駅伝」が行われました。がん研究支援のため、募金を呼びかけながら三重県内の29市町をランナーが駆け巡りました。伊賀地域では名張市立病院から伊賀上野城までの約30kmのコースを走りました。

市役所や医療機関などから受け取った募金は、がん研究支援のために活用されます。

5/31 第5期伊賀市若者会議 第1回全体会



伊賀市役所で第5期伊賀市若者会議の第1回全体会を行いました。伊賀市若者会議は20歳代から30歳代のメンバーで構成されています。今回は市長も参加し、メンバーとともに交流を深めました。メンバーは随時募集中です。

今月の表紙



今月の表紙は、「世界一大きな絵 EXPO 2025 完成披露会」の様子です。

「世界一大きな絵プロジェクト」は、世界平和への意識を育てることを目的に、世界中の子どもたちが描いた絵をつなぎ合わせ、1枚の「世界一大きな絵」を制作する取り組みです。今回は大阪・関西万博での展示が決まり、全国47都道府県で各1枚ずつ制作することになりました。三重県からは青山小学校が参加し、「いのち」をテーマとした5メートル四方の大きな絵を完成させました。

この絵は、8月19日(火)に大阪・関西万博のフェスティバルステーションで展示される予定です。

広報 いが 7月号

もくじ

- 03 まちかど通信
- 04 特集 にぎわい忍者回廊整備事業による施設がオープンします
- 08 伊賀市学校みらい構想 基本計画
- 10 第27回参議院議員通常選挙
- 11 2025 伊賀市民文化祭の参加者募集
- 12 国民健康保険税の税率などが変わります
資格情報のお知らせ・資格確認書をお届けします
9月7日に集団健診を実施します
- 13 国民年金のはなし
後期高齢者医療保険加入者の皆さんへ
- 14 介護保険料納入通知書をご確認ください
人権作品を募集します
- 15 2025 忍者の里伊賀上野シティマラソン参加者募集
水の事故に気をつけて！
- 16 フレイル予防事業に参加しませんか
- 17 暮らしの情報
- 20 警察署だより
- 24 芭蕉翁記念館だより
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
IGAMONO セレクション
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって（人権コラム）
- 30 8月の子育てカレンダー
- 31 8月の無料相談
- 32 いがフォト
7月の二次救急実施病院

が課題である中、市長として積極的に大学などに出向いて、市民の皆さんの幸せと安心な暮らしを支える公務員と伊賀市の魅力を大いに発信したいと思っています。

すべては「人」が大切です。伊賀市役所で働くことにより自らの成長が実感できる、いきいきと働くことができる、そんな市役所にしていきます。

7月28日(月)から伊賀市職員採用試験の後期日程のエントリーを開始します。個性豊かで、温かい「伊賀愛」を持った人の挑戦を心からお待ちしています！



私の母校でもある三重大学文学部を訪問して、学生の皆さんを前に「公務員のロマン」とは「伊賀市の魅力とは」をテーマにお話する機会をいただきました。

伊賀市長 稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！
Vol.3
～三重大で公務員のロマンを語る～